



## 町長室だより

築上町長 新川 久三



暦の上では秋。朝晩は少しの  
ぎ易くなりました。

### 「本庄大楠」歌碑が完成

本庄の大楠は、地元のシンボルとして、合併後は町の木として親しまれてきました。この大楠への思いを歌で伝えようと、下本庄の梶屋邦子さんが詞を制作、みやこ音楽学院の中村睦子さんに託し、おぐらりようさんの作曲で平成7年に曲が完成しました。

梶屋さんから「大楠公園の一角に、自費で歌碑を建立させてもらえませんか」との申し出があり、その場所にふさわしいと快く了承しました。8月15日、地元まちおこしグループ大楠会や多くの方々  
の参集のもと、歌碑の除幕式が行われました。大楠の絵画を多く手がけた故・嶋田隆氏の長女、野元千寿子さんも列席されていました。この大楠が、本庄で生まれ育った

人々の才能を育み、芸術を世に送り出したのでしょうか。野元さんからは、絵画の町への寄贈を申し出ていただいています。

大楠公園に行つた際は、ぜひ本庄大楠の歌碑をご覧ください。本年の大楠コンサートは10月13日の開催を予定しているそうです。

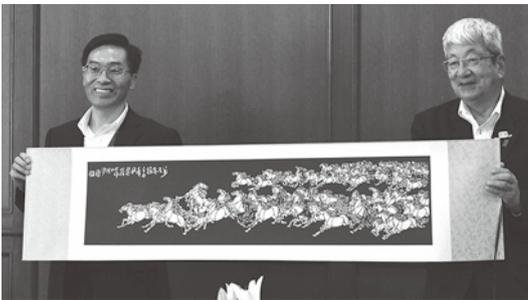
### 中国の小学生が来町

8月2日、中国江蘇省常州市金壇区の薛埠中心小学と人民代表  
大会常務委員会から総勢21名が来町されました。姉妹校である築城小学校の児童たちが出迎え、ソピ  
アで互いの歌や踊りを披露するな  
どの交流行事を行いました。昼は  
日本食でもてなしをし、小原子  
ども神楽の演舞で郷土文化に触れ  
ていただきました。午後からは、  
昨年完成した液肥製造施設の見学、  
本町自慢の循環型農業について研  
修を受けていただき、その後、築

城中学校、築城小学校を案内して  
本町での交流を終えました。喜ん  
でいただけただようで安堵しました。  
本町と金壇区は平成21年に循環  
型農業推進友好協定、姉妹校協定  
を締結し、一時中断した時期もあ  
りました。平成28年から交流を再  
開しています。さらなる交流促進  
のため、今回、友好交流意向書へ  
の調印を行ないました。

本町からも、町内小学校の児童  
たちが11月に南京市六合区竹鎮日  
中友好希望小学校、今回来町した  
薛埠中心小学を訪問し、交流を  
深めることとしています。

残暑が続きます。皆様には、健  
康に留意していただくようお願い  
します。



▲世界無形文化遺産にも登録されている江蘇省の  
伝統工芸「切り絵細工」をお土産にいただきました。

#### Topics

### 囲碁を通してコミュニケーションを図ろう 社会教育委員主催「ふれあい囲碁教室」

7月30日、生涯学習活動の一環として築上町社会教育委員が、椎田そらいろ保育園の園児(年長組)を対象に「ふれあい囲碁教室」を開催しました。ふれあい囲碁は“石を囲むと取れる”という囲碁の基本ルールだけを使った、誰でもすぐに参加できるゲームです。年齢、性別、障がいの有無、国籍などのあらゆる垣根を越えて楽しむことができ、良好な人間関係を築くことができます。

当日は、ルール説明のあと、実際に対戦を行いました。回数を重ねていくと、保育士や教育委員会の大人に勝つ園児も。

誰でもすぐに覚えらるる“ふれあい囲碁”を通して、お互いコミュニケーションを取りながら楽しいひとときを過ごしました。

